

様式第2号（第3条関係）

行政視察等報告書

平成29年10月16日

米子市議会議長様

会派名 公明党議員団
代表者氏名 安田 篤
提出者氏名 前原 茂



下記のとおり報告します。

記

項目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	今城雅子、前原 茂、安田 篤、矢田貝香織
期日	平成29年10月11日から平成29年10月13日まで
〔概要〕（年月日・場所・内容） 10/11 旭川市 ①動物愛護センター（あにまある）について 担当 動物愛護センター所長 ②東部まちづくりセンター等整備事業について 担当課 生活部地域まちづくり課 10/12 滝川市 滝川市公共施設マネジメントについて 担当課 総務部企画課 10/13 江別市 「都市と農村の交流センター・えみくる」の取り組みについて 担当課 経済部農業振興課	
〔所感〕 別紙のとおり	
経費	旅費合計 458,713円

【所 感】

●北海道旭川市 『旭川市動物愛護センターについて』

説明者：旭川市動物愛護センター 遠山 直希 所長（獣医師）

平成 24 年 9 月に開設された施設で、市庁舎や市民文化会館、警察署などに隣接して造られている。交通便も良く、住宅地から一定の距離が保たれているため近隣からの苦情もない。平成 25 年度からは犬の殺処分もなく、ボランティアの協力を得て積極的に保護犬猫の譲渡会を実施している。

また、野良猫の不妊去勢手術の設備を有し、年間 300 以上の手術を行っている。

鳥取県とは異なり、獣医師会の飼い猫の不妊去勢手術助成や各市町村での野良猫の不妊去勢手術助成は行われていない。これは、飼い猫と野良猫の線引きが難しいためであるらしい。設備的には充実した施設であった。

●北海道旭川市 『東部まちづくりセンターについて』

説明者：市民生活部地域まちづくり課 東部まちづくりセンター

高倉めぐみ 所長

平成 27 年 4 月にオープンした旭川市東部を中心としたコミュニティセンターである。センターの機能としては、各種証明書発行や市税・保険料の収納など機能を持つ行政窓口、消防署、地域消防団詰所、地域包括支援センター、地区社会福祉協議会がある複合施設となっている。また、各種の会議や文化活動、ヨガ教室などの公民館としての機能も有している。総敷地面積は 2,063 m²。

太陽光発電システムや地中熱ヒートポンプシステムなどの自然エネルギーを利用した環境にやさしい施設である。

これからのスモールシティーに向けたコンパクトで有益な施設である。今後の公共施設の在り方に大いに参考になる施設である。

●北海道滝川市 『公共施設マネジメントの推進について』

説明者：滝川市総務部企画課公共施設マネジメント室

平川 泰之 副主幹

滝川市は北海道の中心に位置する中空知圏にある。かつては炭鉱で栄えた市である。人口は昭和 61 年の 52,349 人がピークで、その後は減少の一途をたどっていて、現在 41,365 人（H28）となっている。以前のハコモノ行政の結果、現在は公共施設の管理維持が現在の市の財政を圧迫している。

全国の平均的な公共施設の市民 1 人当りの面積が 3.5 m²となっているが、滝川市は 9.05 m²と約 3 倍の面積であり、減少する人口を考慮すると、いかに重大な問題であるかが明白である。そのため、平成 10 年より行財政改革を開始。一時は約 500 人いた職員を 300 人程度までに削減。平成 17 年からは「活力再生プラン」として公共施設の見直しを始める。新規建設の抑制や存続廃止の検討などを行う。一部の管理運営などを民間委託に移行。市民図書館を市役所庁舎内に移設などを行った。

平成 24 年には、「滝川市公共施設マネジメント方針」を決定する。これにより、公共施設の複合化、集約化を進め、可能な限り施設の削減を推進する。

第一段として、総合福祉センターの廃止を行った。しかし、市民の反発も大きく、かなりのエネルギーを要した担当者は語っている。

現在、公共施設マネジメント計画策定市民会議を創り、市民の意見を広く聞いているが、総論賛成各論反対の状態が続き進展していないとのことである。

米子市においても、公共施設の在り方については、これからの人口減少社会を考えて、市議会、行政は責任と勇気を持って決断をしていかなければならない。

●北海道江別市 『都市と農村の交流センター・えみくる』について

説明者：江別市経済部農業振興課農政係 佐藤 卓也 係長

『地域の食と農の魅力』をイベントなどを通じて発信する拠点としての位置づけを目的として、廃校になった中学校校舎の跡地に建設されたのが「えみくる」である。

この施設の特徴は、6次産業化に取り組む農業者や法人に試作製造に必要な設備を設置し、管理栄養士の資格を有した指導係（地域協力隊1名）を配置している。また、別に交流イベント用に調理実習室や中学校跡の体育館、野球場、多目的広場、子育て支援スペースとして、農家の子供たちを預かる保育所が併設されている。平成28年4月にオープンしているが、外構などは現在も工事中であり、来年の春にはすべてが完成する予定である。

親子連れで利用できる施設であるが、6次産業の推進はこれからになっているようである。大都市の札幌からも近い場所にあり、食と農のPRには有効なロケーションであることは推測できる。江別市は農業が中心産業であり、周辺にはJAや民間の多くの直売所もあり、特に6次産業には力を入れているとの事であった。米子市においても、このような施設まではいかないが、6次産業の推進策を考えていかないと、若手の農業者のやる気を削ぐことになるのではないかと危惧している。

行政視察行程（会派：公明党議員団）

月 日	行 程	宿 泊 先
10/11 (水)	<p>8:50 10:10 11:15 12:50 13:20 14:10</p> <p>米子空港 ===== 羽田空港 ===== 旭川空港 ===== 6の9（終点：旭川市役所前）</p> <p>ANA384 ADO4783 空港連絡バス※現地購入</p> <p>旭川市行政視察 午後2時20分から午後4時20分まで 【議会事務局】担当：タカシマ様 電話：0166-25-6380</p> <p>【調査項目】①動物愛護センター（あにまある）について ②東部まちづくりセンター等整備事業について ※現地視察</p>	<p>藤田観光ワシントン ホテル旭川 TEL 0166-23-7111</p>
10/12 (木)	<p>9:00 9:32</p> <p>旭川駅 ===== 滝川駅</p> <p>JR 特急ライラック 14号 札幌行</p> <p>滝川市行政視察 午前10時00分から午前12時00分まで 【議会事務局】担当：ムライ様 電話：0125-28-8048</p> <p>【調査項目】滝川市公共施設マネジメントについて</p> <p>13:36 14:24 14:40 15:23</p> <p>滝川駅 ===== 岩見沢駅 ===== 札幌駅</p> <p>JR 函館本線 JR 区間快速いしかりライナー 岩見沢行 小樽行</p>	<p>京王プラザホテル 札幌 TEL 011-271-0111</p>
10/13 (金)	<p>9:10 9:33</p> <p>札幌駅 ===== 江別駅 ----- 都市と農村の交流センターえみくる（北海道江別市美原1445）</p> <p>JR 函館本線・岩見沢行 タクシー</p> <p>江別市行政視察 午前10時00分から午前11時30分まで 【議会事務局】担当：イトウ様 電話：011-381-1051</p> <p>【調査項目】「都市と農村の交流センター・えみくる」の取り組みについて ※現地視察</p> <p>えみくる ----- 野菜の駅ふれあいファームしのつ（北海道江別市篠津262）</p> <p>タクシー ※現地視察</p> <p>12:30 12:55 13:05 13:42 15:30 17:05 18:35 19:55</p> <p>野菜の駅 ----- 江別駅 ===== 札幌駅 ===== 新千歳空港 ===== 羽田空港 ===== 米子空港</p> <p>タクシー JR 区間快速いしかりライナー JR 快速エアポート 130号 ANA068 ANA387 小樽行 新千歳空港行</p>	

旅費計算表

平成29年10月11日 ～ 平成29年10月13日 (2泊3日)

北海道旭川市・滝川市・江別市
公明党議員団会派行政視察

月 日	区 間	鉄 道 路 線 名	区 間 キ ロ 数	目的地ま でのキロ 数	運 賃	グリーン	急 行 料 金		日 当 宿 泊 料		
							特 別	新 幹 線	議員1,500円	甲 14,800円	乙 13,300円
10/11 (水)	米子空港 ～ 羽田空港	ANA			18,890	旅割28			1,500		7,300
	～ 旭川空港	ADO			15,790	旅割28					
	～ 6の9(市役所前)	バス			620						
10/12 (木)	旭 川 ～ 滝 川	JR			1,070		1,650		1,500		12,800
	滝 川 ～ 岩 見 沢	JR									
	～ 札 幌	JR			1,640						
10/13 (金)	札 幌 ～ 江 別	JR			450				1,500		
	～ 現 地	タクシー①									
	現 地 ～ 江 別	タクシー②									
	～ 札 幌	JR									
	～ 新千歳空港	JR			1,210						
	～ 羽田空港	ANA			17,290	旅割28					
	～ 米子空港	ANA			27,590	特割3A					
計	議 員 旅 費			110,800	84,550	0	1,650	0	4,500	0	20,100
	随 行 旅 費			0							

出 席 議 員	今城雅子、前原茂、安田篤、矢田貝香織
議員旅費	110,800 × 4名 = 443,200 円
旅行会社手数料	1,080 円
タクシー①	1,230 円
タクシー②	3,480 円
土産代(送料含む)	3,241 × 3カ所 = 9,723 円
旅費総額	458,713 円